

経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数 7月も高水準を維持

非製造業は統計開始以来、過去最高水準

ISM景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

景況感指数は両指数ともに、引き続き高水準

全米供給管理協会(ISM)が8月2日に発表した、2021年7月の製造業景況感指数は、事前予想(61.0)をやや下回る59.5となりました。一方、4日発表の7月の非製造業景況感指数は64.1（事前予想60.5）と、前月の60.1から大幅に上昇し、1997年の統計開始以来、最高水準となりました(図表1)。ワクチン接種が進み、全米の大半の州で行動制限が撤廃され、消費支出はモノからサービスへ移行しつつあるようです。

米国でも、新型コロナウイルスで感染力が強いとされるデルタ型が猛威を振るい、経済規模が大きいフロリダ州やテキサス州などで再び感染者数が増加しています。経済活動の再停滞が懸念されるものの、ワクチン接種が進む中、現時点で厳格な行動の制限措置は採る州はなく、企業活動や消費への影響は限定的であるとみられます。

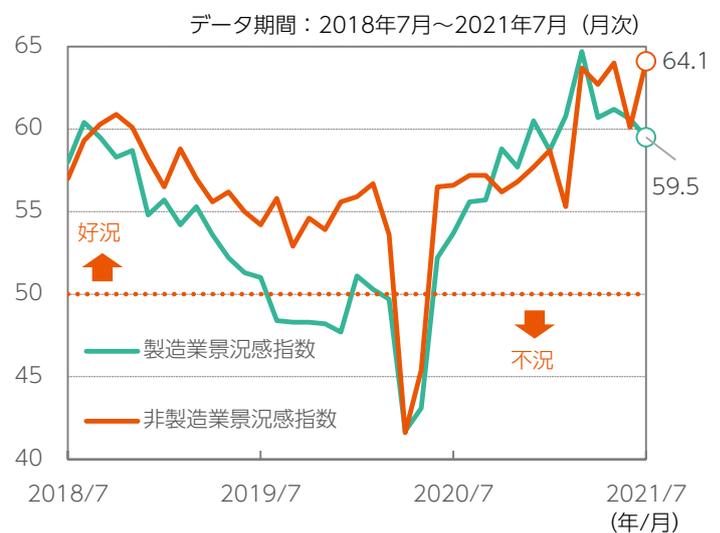
業種別では、製造業は18業種中、繊維業を除く17業種で、非製造業は17業種すべてで活動の拡大が報告されました。

サービス業を中心に人材確保が進む可能性も

両指数の構成指数のうち、雇用指数の上昇が目立っています。7月の雇用指数は、製造業が52.9（前月49.9）、非製造業が53.8(前月49.3)となり、両指数ともに活動の拡大・縮小の節目となる50を再び回復しました。

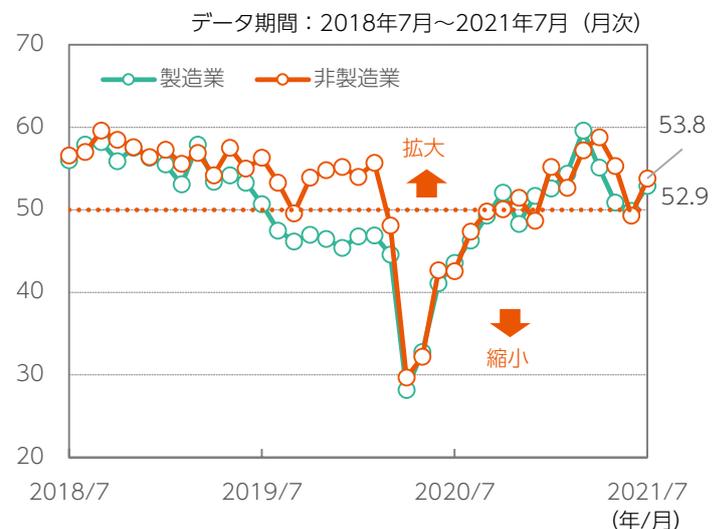
6月以降、全米50州のうち26の州が、失業保険の上乗せ給付の早期打ち切りを表明し、足元の失業保険の継続受給者数は減少しつつあります。期限となる9月初旬以降は100万人規模の求職者の増加が見込まれており、これまで人材確保に苦戦してきたホテル、飲食業などのサービス業を中心に雇用環境のさらなる改善が期待されます。今後、高水準の景況感の維持には、雇用情勢が重要となりそうです。

図表1：非製造業の景況感指数が大幅上昇



※ISM製造業・非製造業景況感指数の推移

図表2：非製造業を中心に人材確保が進みつつある



※ISM製造業・非製造業景況感指数の構成指数（雇用）の推移。

出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>